

各特別会計

国民健康保険特別会計 歳入は国民健康保険税、県支出金、一般会計繰入金の増により前年度比2%の増。歳出では、総務費、保険給付費の増となっており、総体では前年度比2%の増。

後期高齢者医療特別会計 歳入では保険料収入が121万1千円の増、歳出では広域連合への納付金が274万円の増となり、総体では前年度比5.6%の増。

介護保険特別会計 歳入では、国庫支出金、支払基金交付金、県支出金の減、歳出では保険給付費の減により、総体では前年度比0.3%の減。

介護サービス特別会計 介護保険認定者が利用するデイサービス事業の経費について計上しており、前年度比4.2%の減。

公営企業会計

簡易水道事業会計 収益的収入は、水道料金や一般会計補助金、長期前受金戻入などを計上、収益的支出には、水道事業費として係る経費を計上。資本的収入には出資金を計上、資本的支出には企業債償還金などを計上。

下水道事業会計 公共下水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計及び合併浄化槽事業特別会計は、持続的で安定的な事業運営のため、令和6年度よりこれまでの官庁会計（現金収支のみを記録する

単式簿記）から地方公営企業法を適用した企業会計（原因と結果の2つの側面を同時に記録する複式簿記）に移行。
下水道事業会計全体で見た収益的収入は232,623千円、収益的支出は232,519千円で差引収支額は104千円、資本的収入は162,025千円、資本的支出は162,645千円で差引収支額は△620千円となる。この不足額は損益勘定留保資金等で補填。

国民健康保険特別会計

(単位:千円)

歳入		471,321
内	県支出金	330,363
内	国民健康保険税	64,073
内	その他	76,885
歳出		471,321
内	保険給付費	324,238
内	国保事業費納付金	90,834
内	その他	56,249

後期高齢者医療特別会計

(単位:千円)

歳入		51,763
内	後期高齢者医療保険料	33,044
内	繰入金	18,604
内	その他	115
歳出		51,763
内	広域連合納付金	51,474
内	その他	289

介護保険特別会計

(単位:千円)

歳入		663,441
内	国庫支出金	174,005
内	支払基金交付金	167,799
内	保険料	114,524
内	その他	207,113
歳出		663,441
内	保険給付費	604,272
内	地域支援事業費	37,863
内	その他	21,306

介護サービス特別会計

(単位:千円)

歳入		55,819
内	サービス収入	55,318
内	その他	501
歳出		55,819
内	サービス事業費	37,244
内	総務費	18,378
内	予備費	197

簡易水道事業会計

(単位:千円)

収入		126,939
内	水道事業収益	79,459
内	資本的収入	47,480
支出		126,439
内	水道事業費用	78,939
内	資本的支出	47,500

下水道事業会計

(単位:千円)

収入		394,648
内	下水道事業収益	232,623
内	資本的収入	162,025
支出		395,164
内	下水道事業費用	232,519
内	資本的支出	162,645

当初予算 1人当たりの金額【一般会計】

町民1人当たりに使われるお金

総額	1,316,786円	(1,193,795)	商工費	91,498円	(90,265)
議会費	22,118円	(21,468)	土木費	110,654円	(137,237)
総務費	157,054円	(149,340)	消防費	57,443円	(56,574)
民生費	213,970円	(205,472)	教育費	141,324円	(120,861)
衛生費	151,995円	(92,421)	災害復旧費	44,975円	(2,615)
労働費	6円	(5)	公債費	120,173円	(123,114)
農林水産業費	204,504円	(193,372)	その他	1,072円	(1,046)

【令和6年3月末日人口:2,800人()は前年度】